

# ART・JAM <sup>2nd</sup> IN SETAGAYA

アート・ジャム  
in  
世田谷

2024年5月21日(火)～26日(日)／世田谷美術館

- 会期 / 2024年5月21日(火)～5月26日(日)  
午前10時～午後6時(初日5月21日は午後1時～／最終日は午後4時迄)
- 会場 / 世田谷美術館 区民ギャラリーA
- 主催 / 特定非営利活動法人(NPO)文化交流機構「円座」

● NPO文化交流機構「円座」に集う造形作家たちによる展覧会です。

## 出品作家

青野 正 / 金属彫刻

江見 高志 / 金属彫刻

暮沼 宏一 / デザイン

古賀くらら / 日本画

塩野 圭子 / 型絵染

杉本 洋 / 日本画

鈴木 寿一 / 陶芸

鈴木ひろみ / 木版画

田中 毅 / 石彫

中所 宜夫 / 能

長倉 陽一 / 日本画

野口 洋子 / 漆

前田 純平 / 版画

若麻績敏隆 / 日本画

(五十音順)

● 館内では十分な距離を保てない場合がありますので、  
他のお客様への配慮として、マスクの着用を推奨しております。

特定非営利活動法人 文化交流機構「円座」／NPO Cultural Exchange Initiative: ENZA  
〒158-0097 東京都世田谷区用賀 3-25-1 TEL & FAX 03-6321-3424  
mail: enza@wave.dti2.ne.jp <https://www.npo-enza.com>

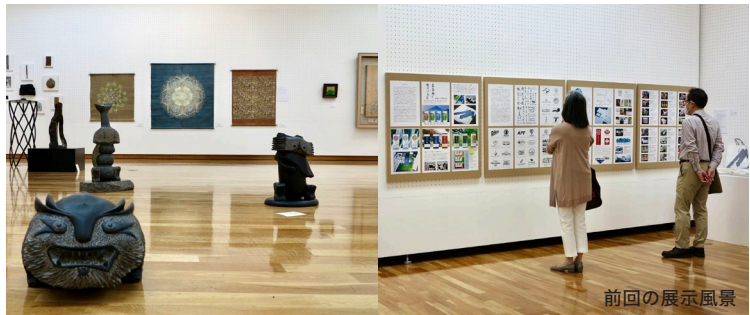
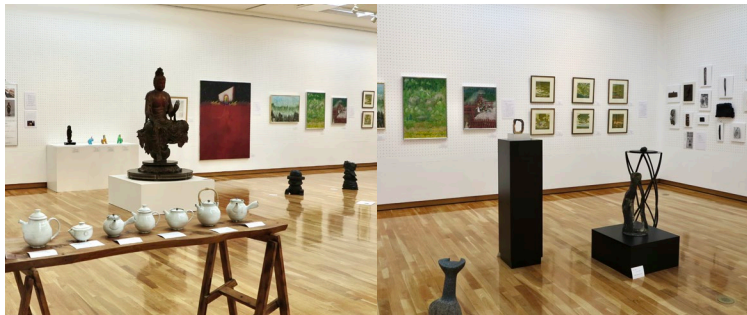
「表現の多様性」が求められるこの時代  
異なるメディアで異なる個性を深めてきた作家たちが  
「今という時代」をどのように表現するのか…。

Design / Koichi Kurenuma

NPO文化交流機構「円座」は、自然豊かな青梅市に居住する作家が中心となり、アートがこの地においてできることを模索しながら2006年より青梅・御岳地域を中心に「青梅アート・ジャム」として展覧会及びワークショップを開催してきました。そして2016年の第10回テーマ「梅に捧げる」をひとつの区切りとし、2019年参加の若手作家による関連展示後、2020年の「能楽らいぶ×ライブペインティング」の企画が、コロナ禍による影響で中止を余儀なくされました。しかし、そのような社会状況の中でも作家メンバーによる作品展示や国内外における各種交流活動が滞ることを憂慮し、2021年9月には、展覧会場を都内の世田谷美術館に移し、新たに「アートジャム in 世田谷」として初回開催を実現しました。その時は、「持続可能なアートの可能性を探る第一歩」として「素材・色・形・伝統文化」が自然環境及び自然資源から得られる恩恵に注目し、日常の「衣食住」の生活の中にもアートが息づいていることを目に見える形で提示し、鑑賞者自らが、それぞれの視点で感じとってもらうことに期待しました。今回の展覧会では、現在私たちの国「日本」が置かれている様々な状況の中で、「表現の多様性」に注目し、異なるメディアにおける個性ある作家達が集いました。



世田谷美術館外観



前回の展示風景



「用賀駅～世田谷美術館」  
徒歩経路のご案内(略図)  
(徒歩にて約15～20分)

世田谷美術館／  
〒157-0075 世田谷区砧公園1-2 TEL 03-3415-6011  
東急田園都市線「用賀駅」北口下車 美術館行きバス「美術館」下車徒歩3分

文化交流機構「円座」は、現代社会における文化芸術作品のより良い発表方法を積極的に開拓し、幅広い地域活性化と国内外の文化交流を目指すNPOとして、2002年12月に創立しました。

特定非営利活動法人 文化交流機構「円座」 NPO Cultural Exchange Initiative: ENZA  
〒158-0097 東京都世田谷区用賀3-25-1 TEL& FAX 03-6321-3424  
mail: enza@wave.dti2.ne.jp https://www.npo-enza.com